

	西朝明中学校 第3 学年
	進路通信 No.26
	2022.03.2 発行



卒業…そして後期選抜へ

いよいよ週明け 3/7(月)、卒業式を迎えます。様々な方が支えてくださったことへの感謝の気持ちと、これから新しい道へ進もうとする決意を胸に、卒業式に臨みましょう。そして、卒業式の2日後には県立後期選抜が控えています。それぞれが目標に向けて努力してきました。その積み上げた力をしっかり発揮できるように、体調を整えて本番に臨みましょう。「絶対に合格する！」という強い気持ちで試験に臨みましょう。

今回は受検当日の諸注意について確認します。よく読んで準備を整えておきましょう。なお、高校によっては、諸注意のプリントが出ている場合があります。あわせて確認しましょう。

ア) 後期選抜を受検する人たちへ

① 受検当日までにしておくこと

- ・受検票の裏面、別紙プリント、当日の持ち物を確認する。
- ・服装、頭髪などを整えておく。
- ・受検会場、会場までの交通手段、所要時間を確認しておく。
- ・受検当日に合わせた生活リズムを作り、体調を万全にしておく。

② 受検日当日 3/9(水)について

- ・早めに起床する。朝食を必ずとりましょう。
- ・持ち物(受検票、時計、スリッパ、交通費など)と服装・頭髪を再点検し、余裕を持って家を出る。
- ・以下の高校の受検者は、指示された場所、時間に間に合うように集合する。※()はチェック担当の先生
桑名西(辻T)・朝明(中村T)・四日市中央工業(川合T)・北星(西村あT)
- ・検査が終わったら、寄り道をせずまっすぐ家に帰りましょう。校舎や校門を出たとたんに気がゆるんでしまう人がいます。家に帰るまで緊張感を保ちましょう。

③ 受検当日の緊急時の対応について

- ・検査を欠席する場合は、7:30~8:00 に中学校に連絡をしてください。(Tel:059-337-2518)
- ・病気等でやむを得ない理由があり、検査のすべてまたは一部を受けられなかった人は、希望すれば追検査を受けられます。その場合、以下の手続きを速やかに行うことになります。

① すぐに西朝明中学校まで連絡する。(本人でも保護者でも構いません)

3/9(水)の15時までに志願先の高校に連絡して手続きをしなければなりません。出来る限り早く中学校に連絡をしてください。(注:受検者やその家族が直接高校に連絡しても受け付けてもらえません。中学校を通して連絡します。)

② 中学校に連絡した後に、『後期選抜 追検査受検願書』を取りに来る。

病気の場合には医師の診断書が必要となりますので、早急に受診してください。(注:公共交通機関以外を利用して遅刻した場合や、不注意によるもの等は、証明書を発行できません。あらかじめお知りおきください。)

③ 『後期選抜 追検査受検願書』、『追検査受検の理由を証明する書類(医師の診断書)』、『受検票』を、3/18(金)までに中学校に持ってくる。

④ 追検査は、3/23(水)に志願先の高校で実施。

後期選抜と同じ内容(教科、面接など)、日程で実施されます。また、夜間定時制は、再募集の検査内容と同じになります。合格発表は3/25(金)9:30に行われます。

イ) 前期・後期選抜の合格発表について→ 3/17(木)9:30~

- ◇ 高校での発表に加えWebによる発表も行われます。合格者は、手続きのために午前中に必ず高校へ行ってください。なお、手続きには受検票が必要です。
- ◇ 出願時に第2志望を記入した場合は、もう一つの学科、系、コースで合格していることもありますから、第1志望に番号が見当たらない時は、第2志望の学科、系、コースも必ず確認するようにしてください。
- ◇ 前期選抜で内定している人も、午前中に発表を高校へ見に行き、忘れずに手続きをしてください。この日に初めて正式に『内定』から『合格』になります。
- ◇ 合格者は発表を見た後、すぐに合格者受付に行き、手続や新入生登校日などについて確認をしておきましょう。合格手続以後の予定(登校日等)については、各高校の指示にしたがってください。
- ★ 後期選抜に関しての情報開示(学力テストや面接の評価など)を請求できます。3/18(金)~3/31(木)(土日祝を除く)の9~17時(定時制は13~20時)に、受検者本人が受検校に行き、受検票を提示して口頭で申し込んでください。
- ◆ 発表当日、県立高校の合格者(前期選抜内定者も含む)は、高校で手続きを済ませて、中学校に立ち寄らずにそのまま帰宅してください。
- ◆ 残念ながら不合格だった人は、発表日3/17(木)の12:00~13:00に担任から電話連絡をしますので、連絡がつくようにしておいてください。その時、「私立高校に進学する」「再募集を受ける」など、今後の進路をどうするかについての相談・確認をします。

合格発表後に入学辞退者が出た場合、補欠合格となる場合があります。補欠合格は、高校から中学校に連絡があり、入学の意思確認が行われます。その後すぐに中学校から本人(保護者)に電話をしますが、連絡がつかない場合は補欠合格の権利が次の人に移ってしまいます。そのため、残念ながら不合格だった場合は、真っ直ぐ家に帰り、連絡が取れるように家で待機してください。

※ やむを得ず県立高校の入学を辞退する場合は、その日の正午までに必ず中学校に連絡してから、手続きのために印鑑と受検票を持参して登校してください。中学校長が合格先の高校に連絡を入れた上で、書類を提出しなければなりません。具体的な指示は連絡を受けた際に伝えます。(※受検した以上、「合格したら入学する」ことを前提に受検していますので、「入学辞退」はしないのが大原則です。)

ウ) 私立高校・県立高校の入学手続きについて

私立高校に合格し、手続きを済ませた上で県立高校の受検をしている場合、私立の「正式な入学手続き」の期日を確認しておいてください。県立の結果を見て、私立へ進学という場合でも、もし入学金の納入などの期限を過ぎれば、入学の権利を失ってしまいます。また追検査や再募集を受検する場合でも、私立高校はその入学手続きの期限を延長してくれません。高等学校などへの入学手続きについては、各家庭でご注意ください。期日や方法を確認しておいてください。

エ) 保護者の方へ

受検日の前日および当日、発表日については、連絡がとれる状態にしておいてください。連絡が取れないと対応ができず、追検査の出願や、その他の手続きが間に合わないことがあります。また、必要書類の記入や、診断書を取ってきていただいたりするなど、保護者の方や生徒本人に動いてもらうことになりますので、あらかじめ検査当日の連絡先やスケジュールを確認しておいてください。